

異分野間 研究発表・交流



ヘルスバイオサイエンス研究部・5教育部

2013 Tokushima Bioscience Retreat

ヘルスバイオサイエンス研究部では、今年もTokushima Bioscience Retreatを開催することとなりました。Retreatとは静養・保養という意味で、Tokushima Bioscience Retreatの目的は、研究者が集い、静養しながら勉学に励みましようというものです。その中から新たな研究の芽や研究グループが生まれることも期待しています。発表には若手研究者奨励賞となるベスト・プレゼンテーションアワードを設け、上位3名には海外学会発表旅費が与えられます。蔵本キャンパス大学院生の多数のご参加をお待ちしております。



と き：2013年9月19日(木)～ 9月21日(土)
と ころ：リゾートホテル オリビアン小豆島

(香川県 <http://olivean.com/>)

特別講演： 中川 修 先生

奈良県立医科大学 先端医学研究機構 循環器システム医科学教授

演題「NotchおよびBMP-ALKシグナル伝達系下流因子の
心血管系における意義」

参加費：学生2000円・ポスドク4000円・教員5000円

対 象：蔵本地区の学生（大学院生、薬学部5, 6年生など）・ポスドク・教員

参加人数：35名～40名

内 容：参加学生全員に口演（討論あわせて15分程度）で研究発表をしてもらいます。
空き時間は、リクリエーションを予定しています。

申込方法：メールで下記まで、件名：2013 Tokushima Bioscience Retreatとし、

①所属 ②ポジション ③氏名 ④性別 ⑤e-mailアドレス・内線

⑥推薦者（指導教員）をご連絡ください。

申込締切：7月12日（金）※募集期間延長しました。

お申込先 大学院 HBS 研究部 医療教育開発センター

内線：9104 Email: kaihatsu3@tokushima-u.ac.jp

(担当 柏木)

主催 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・5教育部

平成25年度学長裁量経費（教育支援：パイロット事業費）

「組織横断的のリトリートによる生命科学研究者育成ブースタープロジェクト」

担当 薬科学教育部